



# 国民春闘共闘

第 21 号

2017 年 3 月 28 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

公務公共一般世田谷区

## 公契約条例で賃金底上げ 非常勤の報酬1万2千円引上げ

世田谷区で非常勤職員の報酬月額を 1~3.9%引上げる回答を得ました。全 193 職種中、月額 3 千円~5 千円 (57 職種)、5 千円~1 万円 (52 職種)、学校非常勤栄養士や保育園調理は 6.3%、月額 1 万円以上の引上げ。臨時職員(事務補助)の時給も 70 円アップし、1,020 円になりました。

### 公務公共一般~世田谷区で非常勤の賃金、最大 6.3%引上げ!

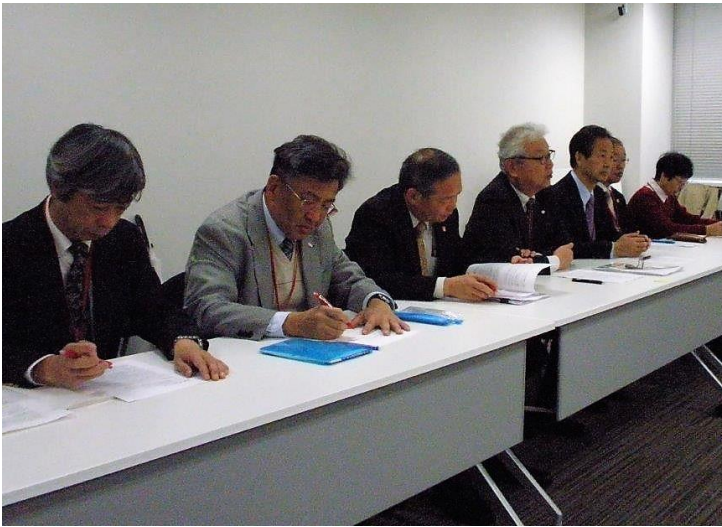
世田谷支部は、賃金引上げ等をまとめた重点要求実現を求めて、署名活動を展開し交渉に臨みました。保育園調理など、非常勤職員の欠員の影響で、正規職員にも長時間過密労働が広がり、世田谷区職労も非常勤職員の確保を区に要請しています。組合の運動や特別区人事委員会勧告に加え、大きな後押しとなったのは、公契約条例です。2014 年 9 月に全会一致で可決され、2016 年からは、労働報酬下限額が定められました(平成 29 年 4 月 1 日以後に締結する公契約に適用)。契約額 2 千万円以上の委託業



務では、時給 950 円が 1,020 円に改定されます。この賃金改定は区の臨時・非常勤だけに留まらず、世田谷サービス公社でも、障がいをもつ保護的就労者の賃金を時給 932 円から 1,020 円に、保護的就労者を支援する就労支援員は、1,030 円から 1,100 円に上げるとサービス公社臨時労働者分解に回答しました。正規・非正規一体となった闘いと、公契約推進運動など、共通する課題での共同行動の成果です。

組合員からは、「一桁多く間違えているのではないかと思った。うれしい」「責任も重くなったと感じる。仲間を増やし、もっと職場の問題も要求していきたい」「障がい者の賃金引上げは素晴らしい。家族からもお礼を言われた」など喜びの声や、組織拡大の決意などが寄せられています。

## 公務労組連絡会～「17年春闘統一要求」の実現求めて内閣人事局と最終交渉



公務労組連絡会は3月27日、17年春闘統一要求に対する内閣人事局との最終交渉をおこないました。今春闘では「月額平均20,000円以上」の賃上げをはじめ、退職手当の改善、臨時・非常勤職員の均等待遇、最低時給の1000円以上への引き上げ、超過勤務の是正と公務職場の大幅増員などの要求の実現を求めてきましたが、最終交渉では「人勸尊重」など従来の域をでないきわめて不満な回答となりました。

公務労組連絡会は、人事院と内閣人事局の最終回答を受けて「安倍暴走政治ストップ!

公務・公共サービス拡充にむけ共同をひろげよう」との幹事会声明(別紙)を発表しました。

人事院による退職手当の調査結果と見解の表明が4月にも想定されています。17年春闘で掲げた要求は、引き続き人事院勧告期にむけた課題であり、引き続き、各単産、単組、職場と地域からのご奮闘を呼びかけます。

内閣人事局の最終回答の要旨

- 平成29年度の給与については、本年の人事院勧告も踏まえ、国政全般の観点から検討を行い、方針を決定してまいりたい。その際には、皆様とも十分に意見交換を行ってまいりたい。
- 非常勤職員の処遇改善については、昨年の実態調査結果や民間の同一労働同一賃金の実現にむけた検討を含む「働き方改革」の動向等も注視しつつ、関係機関とも連携し、実効が上がるよう、皆様のご意見も伺いつつ、今後の対応について検討を進めてまいりたい。
- 女性活躍とワークライフバランスの推進については、超過勤務の縮減を含む「働き方改革」を着実に進めていくことが重要であり、政府一丸となつてとりくんでまいりたい。あわせて、両立支援制度がいっそう活用されるよう、引き続き皆様のご意見も伺いつつ、実効ある施策を推進してまいりたい。
- 雇用と年金の接続については、引き続き、平成25年の閣議決定にそつて、定年退職者の再任用を政府全体で着実に推進してまいりたい。また、今後見込まれる再任用者の増加に鑑み、その能力と経験のいっそうの本格的な活用について、必要な検討を進めてまいりたい。

あわせて、この閣議決定にもとづき、年金支給開始年齢の63歳への引上げにむけて雇用と年金の接続の在り方について検討を行ってまいりたい。

- 自律的労使関係制度については、多岐にわたる課題があることから、皆様と意見交換しつつ、慎重に検討してまいりたい。
- 最後になるが、今後とも公務能率の向上と適正な勤務条件の確保に努めるとともに、安定した労使関係を維持する観点から、職員団体とは誠意を持った話し合いによるいっそうの意思疎通に努めてまいりたい。

**STOP暴走政治! 守ろういのちと平和、そして憲法  
賃金底上げと雇用の安定、地場産業振興で地域の活性化**